

福井県沖震源一 震度6強を想定 秋季消防訓練

11月6日、南越前消防団秋季消防訓練が南消防署と南越前消防団、糠女性自警消防隊、南越前町防犯隊ら220人が参加し、糠公民館付近および糠漁港で行われました。

訓練は、福井県沖を震源とする地震発生後の火災防ぎのほか、津波の発生が予想される時の津波警戒などが行われ、海上に投げ出された人を救出する救急救助訓練では、流された人を発見してから救急車で搬送するまでの一連の訓練を本番さながらに実施。参加者らは上空から県の防災ヘリコプターが被災者を救出する様子などを、緊迫した表情で見守っていました。



さわやかな汗をかいて 今庄紅葉ロードレース 2005



11月13日、今庄地区古木のスポーツパーク476を発着点に今庄紅葉ロードレース2005が開かれ、県内外から410人が参加しました。

午前9時30分の開会式のあと、2キロ、3キロ、5キロ、10キロの4コース13種目が次々にスタート。沿道での地元の人たちの応援と澄み切った空気の中、思い思いのペースで紅葉の山並みを駆け抜けました。町内の上位入賞者は次の方々です。

2kmファミリーの部	1位 細井 隼・秀之 (鋳物師)	6位 勝見知央・落井伸平 (湯 尾)
3km一般女子の部	3位 木津麻美 (糠)	
3km小学生男子の部	2位 森崎千晶 (湯 尾)	3位 川上敦史 (湯 尾)
3km小学生女子の部	3位 宇野歌澄 (下牧谷)	5位 井川南海 (湯 尾)
3km中学生女子の部	4位 野村江里 (今 庄)	5位 野崎里砂 (八 飯)
5km中学生男子の部	1位 森崎健史 (湯 尾)	2位 赤澤昂紀 (孫 谷)
	3位 谷口友悟 (八乙女)	4位 赤田宙生 (今 庄)
	6位 西村宏人 (今 庄)	

冬の越前海岸へようこそ 河野八双会

11月13日、冬の越前海岸を訪れる観光客に安全運転を呼びかけようと、河野八双会が今泉駐車場で交通安全茶屋を開きました。会員らは、駐車場で餅をついて11月25日から開催の水仙まつりをPRしながら配ったり、会員らが考えた交通安全標語と餅、安全祈願鈴をドライバーに手渡し「運転ご苦労様。気をつけて」とドライバーをねぎらいました。

また、午後からは今年3月に国道8号新武生トンネル口(河野側)に作った花壇の雪囲い作業を行い、「多くの人々が河野に来てくれるといい」と観光客を迎える準備に追われていました。



いくつものトンネルをくぐって 旧国鉄北陸線ウォーキング大会



旧北陸線の山間を散策する第3回旧国鉄北陸線ウォーキング大会(旧国鉄北陸線ウォーキング大会実行委員会主催)が10月16日行われました。

参加者らは4つのコースに分かれ、今庄総合事務所から昭和37年まで蒸気機関車が走っていたという今庄~敦賀間をたどりました。上新道を通り大桐駅跡などに立ち寄りながら、赤レンガ造りの山中トンネルをはじめ、先人達が残した思い出深い区間を散策。杉津駅跡では今庄観光ボランティアが「杉津駅は北陸線一番の見晴らしがよい場所として知られていました」などと説明。参加者らは眼下に広がる敦賀港や敦賀半島の眺望を満喫しながら、思い思いのハイキングを楽しみました。

まちの話題



凸凹が魅力 子どもフェスタで壁画づくり

子ども同士の交流を深め創造性とひらめきを発揮してもらおうと、11月3日今庄中学校体育館で子どもフェスタが開かれました。子どもフェスタには町内の子ども会会員19チーム350人が参加。「私たちの好きなもの・好きなこと」をテーマに、新聞紙や色紙を使ったはり絵の壁画作りに挑戦しました。子どもたちは模造紙を広げ、細かくした色紙や広告を貼り付けたり、新聞紙を丸め凸凹をつけて立体感を出したりして自分達のイメージしたデザインを表現。南越前町の名物やドラえもんなどのアニメキャラクター、風景など子どもたちの工夫が入った個性豊かな作品が出来上がりました。最も優秀なフェスタ大賞には、レインボーチーム(荒目B地区)の作品「大好き南越前町！」が受賞しました。



情熱的に熱気最高~ 中村雅俊コンサートツアー 2005 再会



11月5日、中村雅俊コンサートツアー2005再会が南条文化会館で行われ、県内外から600人以上のファンが詰め掛けステージを楽しみました。

ステージを見入った人たちは、「ステージが、近くで見れて酔いしれてしまいました。青春時代にタイムスリップしたような気分。夢のようでした」と感想を話していました。